



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生
- 成年

公式記録用紙

チーム A										チーム B															
A 福島県					B 北海道																				
都道府県		市区町			会場			観客数			年 月 日			回戦											
岩手県		花巻市			富士大学スポーツセンターコート			名			2016 10 7			2											
前半	A	B	最終結果		A	B	第1延長		第2延長		A	B	7mスローコンテスト		A	B									
	14	10	33 22																						
7m得点/総数		A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数													
1/1		1 2 3					1 2 3			6/7															
No.	チームA						G	W	2'	2'	D	DR	No.	チームB						G	W	2'	2'	D	DR
1	星光子												1	十亀 歩											
2	大河内 香						3	/					2	沼田 真美子						1					
3	緒方 時奈						1						3	阿部 沙織						1					
4	矢島 南海						6	/	/				4	佐藤 悠果							/				
5	関根 志歩						2						5	辻 華穂						2					
6	山内 梨菜						4						6	稲垣 優						1					
7	鈴木 沙弥香						4	/					7	松川 捺樹						1					
8	遠藤 優						3						8	小形 有菜											
9	上坂 泉美						7	/					9	小田原 海						6	/				
10	渡辺 茉那												10	竹林 千穂											
11	鈴木 舞奈愛						3						11	佐々木 春海						10	/	/			
12	猪合 瑞希												12	安田 絢恵											
13													13												
14													14												
15													15												
16													16												
役員A	矢作 英樹												役員A	池田 和嗣											
役員B	植田 久美子												役員B	澤田 祥子											
役員C	佐久間 恵美												役員C												
役員D													役員D												
A	矢作 英樹						チーム役員A 署名						池田 和嗣						B						
特記事項																									

レフェリー	田 淵 舞	黒 木 美和子	署名	田 淵 舞	黒 木 美和子
TD	谷 藤 航	多 田 和 生		谷 藤 航	多 田 和 生
JHA オフィシャル	尾 形 俊 賢			尾 形 俊 賢	

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第 71 回国民体育大会希望郷いわて国体 試合結果・戦評報告書

競技日	10月7日(金)	試合番号	E j	回戦	2回戦
種別	成年女子	会場	富士大学スポーツセンター		
Aチーム名			Bチーム名		
福島			北海道		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	14	前半	10	22	
	19	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

北海道のスローオフで始まった試合は、前半序盤、⑨小田原のロングシュートやカットインを中心に攻める北海道とGK星を中心とした堅守速攻の福島県が互角の攻防を見せる。しかし、前半15分を過ぎると、次第に北海道⑨小田原のシュートが福島県GK星の好セーブにあい、徐々に点差が開いていく。前半は14対10で福島県リードのまま折り返した。

後半、疲れからやや足が止まり、パスミスをするなど展開力が落ちてきた北海道に対し、福島県は積極的なディフェンスから速攻を仕掛け、さらに点差を広げていく。後半11分、12分、14分と北海道に立て続けに7mTを与えた福島県だったが、後半になってもその機動力は衰えず、④矢島を起点としたセットオフENS、速攻でのサイドシュートがよく決まり、北海道の追隨を許さない。パスワーク、シュート力に勝る福島県が終始試合の主導権を握り、準々決勝に駒を進めた。



送信日時	月 日 () :
送信者サイン	